

マイ・タイムライン 「マイ・タイムライン」を作ってみよう!

「マイ・タイムライン」は、台風等による大雨により川の水位が上昇する時に、自分や家族がとる標準的な避難行動を整理し、災害状況に応じてそれぞれの家族構成や生活環境に応じた「避難行動計画」を決めておく取り組みです。時間的な制約が厳しい洪水発生時など、「逃げ遅れゼロ」に向け、いつ、だれが、何をするのかをあらかじめ整理しておきましょう。

	台風発生	災害発生の際				河川の氾濫
		警戒レベル1 時間前	警戒レベル2 時間前	警戒レベル3 時間前	警戒レベル4 時間前	警戒レベル5
例	● テレビ・ラジオ・インターネット等による気象情報等の確認	● ハザードマップ等による避難所・避難ルート及び避難要領の確認 ● 土のう・ブルーシート及び防災グッズの用意 ● テレビ・ラジオ・防災行政無線・なりたメール配信サービス・インターネット等による避難情報受信手段の確認 ● 自宅保全	● テレビ・ラジオ・インターネット等により大雨や河川状況確認	危険な場所から高齢者等は避難 ● 普段の行動の見合わせ・避難の準備・自主的に避難(高齢者等以外) ● テレビ(Lアラート等)・ラジオ・防災行政無線・なりたメール配信サービス・インターネット等による「 高齢者等避難 」の受信	危険な場所から全員避難 ● テレビ(Lアラート等)・ラジオ・防災行政無線・なりたメール配信サービス・インターネット等による「 避難指示 」の受信	避難完了 災害が発生 直ちに身の安全確保
あなたや家族のマイ・タイムライン避難行動計画						

災害時のペット対策

飼い主の役割とは

常に飼い主としての責任を果たす「心構え」を持つことです。ペットを飼う権利と共に果たさねばならない義務を常に意識し、平常時から災害に対する「十分な備え」をしましょう。耐震補強等により自宅の被害を少なくすることや、物資の備蓄をすることで、災害時でも自宅で生活できるようにすることは、ペットを守るうえでも大切なことです。



ペットを守ること

- 災害からペットを守ることができるのは、飼い主だけです。そのためには次のことが重要です。
- ① 飼い主自らの安全を確保すること。→ 災害時にペットを適切に飼育するための絶対条件
 - ② 平常時から最低限のしつけや、ケージに慣らす訓練、マイクロチップなどによる所有者明示をする。
 - ③ ペットフード、トイレシートなどのペットの避難セットの準備をする。
 - ④ ワクチン接種や寄生虫の駆除など、健康面のチェックを行う。

※ペットと共に避難

- ・災害時はペットを落ち着かせ、逃走・けが等に注意。
- ・避難所ではペットは人と同じスペースではなく、ペット専用スペースへの避難となります。

同行避難

同行避難とは、避難所までの避難行動のことをいいます。避難所で、ペットと人が同じスペースで過ごすことなどの「同伴避難」を指すものではありません。



わが家の防災対策

家の中の防災対策

家の中に逃げ場としての安全な空間をつくる

部屋が複数ある場合は、人の出入りが少ない部屋に家具をまとめて置く。無理な場合は、少しでも安全なスペースができるよう配置換えする。

寝室、避難に時間を要する人等のいる部屋には家具を置かない

就寝中に地震に襲われると倒れた家具が凶器や妨げとなってケガや逃げ遅れる可能性があります。



安全に避難するため、出入口や通路にものを置かない

玄関などの出入口までの通路に、家具など倒れやすいものを置かない。また、玄関にいろいろなものを置くと、いざというときに、出入口をふさいでしまうことも。



家具の転倒を防ぐ

家具と壁や柱の間にすき間があると倒れやすい。家具の下に小さな板などを差し込んで、壁や柱によりかかるように固定する。また、金具や固定器具を使って転倒防止策を万全に。



電気火災発生の防止

大地震が発生した際には、多数の火災が発生し、多くの人が命や財産を失っています。地震火災の原因の多くは電気に関連しており、電気機器など(電気ストーブ、電気コンロなど)の転倒による出火や、電気復旧時における通電火災(破損した電気コードのショートによる出火など)があります。このような電気火災を防ぐため、安全装置の付いた機器や感震ブレーカーなどを設置しましょう。

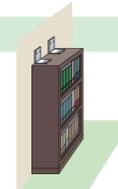


感震ブレーカー
あらかじめ設定した震度以上の地震が発生した場合に、自動的に電気の供給を遮断しますので、電気による出火防止に効果的です。

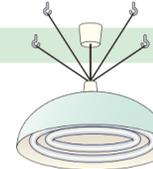
家具の転倒、落下を防ぐポイント

タンス・本棚

L字金具や支え棒などで固定する。二段重ねの場合はつなぎ目を金具でしっかり連結しておく。



照明



チェーンと金具を使って数箇所止める。蛍光灯は蛍光管の両端を耐熱テープで止めておく。

ピアノ

ピアノ用の転倒防止器具を設置する。



食器棚

L字金具などで固定し、棚板には滑りにくい材質のシートやふきんなどを敷く。重い食器は下に、軽い食器は上の方に置く。扉が開かないように止め金具をつける。



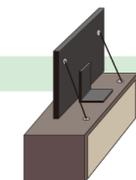
冷蔵庫

転倒防止器具で壁に固定する。



テレビ

できるだけ低い位置に固定して置く。



家の周囲の防災対策

屋根

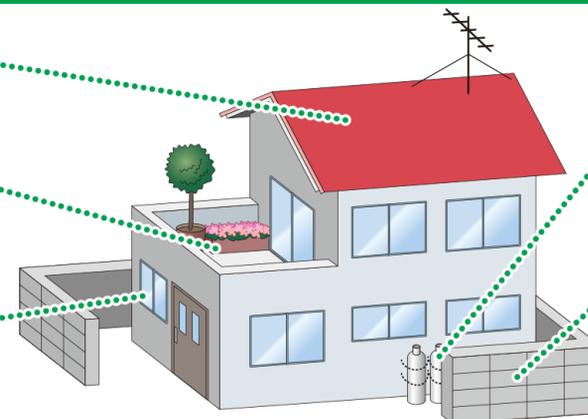
不安定な屋根のアンテナや、屋根瓦は補強しておく。

ベランダ

植木鉢などの整理整頓をしておく。落ちる危険がある場所には何も置かない。

窓ガラス

飛散防止フィルムを貼る。



プロパンガス

ボンベを鎖で壁に固定しておく。

ブロック塀・門柱

土中にしっかりと基礎部分がないもの、鉄筋が入っていないものは危険なので補強する。ひび割れや鉄筋のさびも修理する。